花火大会行きの電車とはいえすごい人数
ギィ
ギィ
ゆうくんとあんなに離れちゃった
もっと強く手を繋いでればよかったな
ガタン
ゴトン
ガタン
それよりもさっきから後ろの人の荷物が当たってる
ゴトン
ガタン
ゴトン
せっかく新しい浴衣なのに…
ゴトン
ゴトン
ビクッ
やだッ指に変わった…本物の痴漢だ
荷物で抵抗しないか様子を見てたんだ…
動け…ないし
周りの人に助けを…

え？
何!?
ざゎ
ざゎ
だ誰か助…
ガク
ガク
こ この人達
みんな痴漢なの!?
むぐっ…!
誰か…
助けて…
ゆうちゃんッ
ガク
ガク
ガク
ガク
ガク
ガク
ん…!
バサッ

う…やだぁ
まだゆうちゃんにも
触ってもらって
ないのにッ
ビクッ
やめてッ
ビクッ
う
嘘…
やだ…躰が勝手に
反応しちゃう

ジュッ
ビクン
やめ…
する
ひっ
ビクン
ビグッ
やだやだやだッ!!
ふー
ふー
う…
う…
初めてがこんな場所で…
こんな人達だなんて
ビクン
ビクン
ズリ
ズリ
いやッいやッ!!
ツプ…
やだぁあッ!
間もなく――です
お出口は右側…
ガタン
ガタン
ちッ時間か…
たたたっ
ゆうちゃ…
ゆうちゃん…
ごめんなさい…
ごめん
ガタ
ガタ
ガタ
終